

外来医師担当表 各診察日担当医師につきましては、手術・学会等のため代診・休診とさせていただきます。
場合がございます。ご了承ください。(※医師休診情報は当院ホームページに掲載しております)

内科	受付時間 下記、専門内科への判断が難しい内科的症状に属する紹介は、8:15～11:15 これまで通り、新患外来担当医が対応させていただきます				
	月	火	水	木	金
呼吸器	完全予約制				
	新患			國近尚美	
	再来		國近尚美	國近尚美	*呼吸器 山大 (非常勤)
消化器	新患/再来	後藤伸太郎	矢野貴之	森崎晋史	長畑誠修
糖尿病内分泌	新患			近藤 学	
	再来	近藤 学			近藤 学
腎臓	新患	園田慎一郎	羽倉丈史		星野花奈子
	再来	星野花奈子		園田慎一郎	羽倉丈史
膠原病	予約制				
	新患	神田一幹			中山剛志
	再来	中山剛志	中山剛志	神田一幹	中山剛志
循環器	受付時間 8:15～11:00				
	新患	新富將央	担当医	担当医	担当医
再来	道重博行		道重博行	岡部/木村	道重博行
脳神経	受付時間 8:15～11:00(完全予約制)				
	新患/再来	永田倫之 水倉俊行	永田倫之 高村理英子	永田倫之 大堀展平	水倉俊行 (再診のみ)
腫瘍	受付時間 8:15～11:00				
	新患/再来	田村真吾			
☆禁煙外来 毎週金曜日 ※完全予約制					
☆CAPD外来 毎月第2週(月～金曜日)					
☆ペースメーカー外来 偶数月:第2・3金曜日 13:30～ 奇数月:第3金曜日 13:30～ ※機器メーカーによって受診月(偶数奇数)が変わります					

小児科	受付時間 8:15～11:30					
		月	火	水	木	金
	新患/再来	松本直子 鵜池 清 筒井知里 井上裕文	松尾希世美 大淵典子 門屋 亮 松本桃枝	松尾希世美 大淵典子 野中裕文 松本直子	松本桃枝 大淵典子 筒井知里 井上裕文	野中裕文 鵜池 清 門屋 亮
	専門外来 ※完全予約制	小児循環器外来 毎 月 第4月曜日 13:00～				
		NICUフォローアップ外来 毎 月 第2・4水曜日 14:00～				
		発達外来 第2・4・5火曜日 13:30～				
		アレルギー外来(真方) 第2週 水曜日 14:00～16:00				
		成長外来 第4週 水曜日 15:00～17:00				
	予防接種	心臓検診 毎 週 水曜日 午前中				
		(OD検査日) ※ OD検査日:事前診察必須 毎 週 火・木曜日 午前中				
	健診	予防注射 毎 週 火曜日 13:30～14:00				
		乳幼児健診 (3ヵ月・7ヵ月・1歳・1歳半・3歳) 毎 月 第1・3水曜日 13:30～14:00				
		5歳児健診 毎 月 第1・3水曜日 14:00～				
		乳児健診(1ヶ月) 毎 月 第1・2・3・5月曜日 13:30～14:00 (祝日がある場合、変更の可能性あり) 毎 週 金曜日 13:30～14:00				

産婦人科	受付時間 月・水曜日 8:15～11:30 火・木・金曜日 8:15～11:00					
		月	火	水	木	金
	新患	金森康展 原賀 光	南 星旭	高石清美 森脇友璃子	月原 悟	申神正子
	再来 (午前)	高石清美	原賀 光 森脇友璃子	月原 悟	申神正子	金森康展
	妊婦健診 (午前)	申神正子	月原 悟	南 星旭	高石清美	原賀 光
	午後		森脇友璃子 (妊婦健診)	南 星旭 (再診)		
	専門外来	腫瘍外来(金森) 毎週 金曜日 14:00～				
		NIPT、遺伝外来(月原) 毎週 月・水・金曜日 13:00のみ				
		ハイリスク妊婦外来(月原) 毎週 水曜日 14:00～				
		思春期・更年期外来(申神) 毎週 金曜日 14:00～				
		胎児スクリーニング外来(月原) 毎週 月・金曜日 14:00～				
		助産ケア 毎週 月・木曜日 13:00～				

外科	受付時間 月・水曜日 8:15～11:00 木曜日 8:15～11:30 火曜日 9:00～11:30 金曜日 9:00～11:00				
		月	火	水	木
	新患	佐々木暢彦 (総合・血管) 亀岡宣久 (肝・胆・膵)	荒木大幸 (肝・胆・膵)	山中直樹 (消化管)	黒木英男 (呼吸器)
	再来 (午前)	亀岡宣久	佐々木暢彦 亀岡宣久 森松克哉	山中直樹 亀岡宣久 荒木大幸	佐々木暢彦 溝口聖貴 (外科一般)
	再来 (午後)		黒木英男 山中直樹	溝口聖貴	
	☆ストーマ外来 毎週火曜 1・3木曜日 午後 ※完全予約制				
	☆NST外来 毎週火曜 1・3木曜日 午後 ※完全予約制				
	乳腺外科	月	火	水	木
	新患/再来	鬼塚 哲	鬼塚 哲	横畑和紀	鬼塚 哲
	整形外科	受付時間 8:15～11:00 ※火・木の手術日 8:15～10:00			
整形外科	新患/再来	加茂健太 甲斐勇樹 土井浩大	酒井 鴻 城谷崇利	加茂健太 原口明久 宮田隆史	甲斐勇樹 土井浩大 原口明久 宮田隆史
	※脊椎専門医はおりません。				
泌尿器科	受付時間 8:15～11:00				
	新患	伊藤英昭	伊藤英昭	矢野誠司	矢野誠司
脳神経外科	受付時間 月・火・木曜日 8:15～11:30 金曜日 8:15～11:00				
	新患/再来	濱田康宏 岸川 颯	濱田康宏 岸川 颯	手術のため 休診	濱田康宏 岸川 颯
眼科	受付時間 新患 月曜 水曜 金曜 8:15～10:30 ※再診は予約制です				
	新患	船津法彦		湧田真紀子	吉本拓矢
耳鼻咽喉科	受付時間 8:15～10:30				
	新患/再来	内龍太郎 嬉野悠太 吉田知史	内龍太郎 嬉野悠太 吉田知史	内龍太郎 嬉野悠太 吉田知史	内龍太郎 嬉野悠太 吉田知史
皮膚科	受付 月曜日 8:15～9:30 (月:予約紹介の方のみ・形成の手術で制限あり) 時間 火～金曜日 8:15～10:30 (再診は完全予約制)				
	新患/再来	高旗博昭 小野菜生(形成)	高旗博昭 西田 悟	高旗博昭 西田 悟	中島英貴 西田 悟
歯科口腔外科	受付時間 8:15～11:00				
	新患/再来	兒玉正明 近藤慶英 塩次将平	兒玉正明 近藤慶英 塩次将平	兒玉正明 近藤慶英 塩次将平	兒玉正明 近藤慶英 塩次将平
緩和ケア内科	受診日時は患者さんの希望と調整の上、決定致します。8:15～11:30/14:30～16:00 ※完全予約制 予約先:083-923-0390				
	新患/再来		河野友絵	河野友絵	
オセビカニンドン	完全予約制 予約先 083-923-0390				
	各科の専門医が、ご相談をお受けいたします。受診日時については、患者さんの希望日時と調整の上決定いたします。				

山赤かわら版 vol.279 2026.10月号 【発行先】総合病院 山口赤十字病院 広報委員会 〒753-8519 山口県山口市八幡馬場53-1 TEL 083-923-0111 ホームページ: https://www.yamaguchi-redcross.jp/



お知らせ 当院の入館をAM8時以降とさせていただきます。感染症予防のためご協力をお願いします。・自家用車でご来院の方は8時までは自家用車内でお待ちいただくようお願いいたします。・来院の際には、必ずマスクの着用をお願いいたします。

総合病院 山口赤十字病院 広報誌

山赤かわら版



病院キャラクター
やまクロです



ご自由にお持ち帰りください

特集 Feature

知っておきたい、
大人のためのワクチン

ワクチンは子どもだけでなく、成人、特に高齢者にとっても重要な感染症対策です。年齢を重ねると免疫の働きが低下し、感染症が肺炎などの重い病気につながる場合があります。近年、成人向けワクチンの種類や接種制度が変更されています。

① 肺炎球菌ワクチン

肺炎球菌は、高齢者の肺炎や重い感染症の原因となる細菌です。2014年から高齢者の肺炎球菌ワクチンの定期接種が開始されましたが、2026年4月から、高齢者の定期接種で使用されるワクチンが「ニューモボックス」から「プレベナー20(PCV20)」に変更されました。基本的な対象者は65歳の方と、60～64歳で一定の基礎疾患がある方です。21種類を対象とする「キャップボックス(PCV21)」も使用できるようになり、選択肢が広がっています。

② 带状疱疹ワクチン

带状疱疹は、水ぼうそうのウイルスが加齢などによる免疫力の低下をきっかけに再び活動して起こります。皮膚症状が治った後も痛みが続く「带状疱疹後神経痛」を起こすことがあります。2025年度から定期接種となり、基本的に年度内に65歳になる方が対象です。2025～2029年度には70歳、75歳、80歳など5歳刻みの方も経過措置の対象となります。1回接種の生ワクチン「ビケン」と、2回接種する組換えワクチン「シングリックス」の2種類があり、年齢や健康状態などを考慮して選択します。

③ インフルエンザワクチン

インフルエンザは、高齢者では肺炎などを合併して重症

化することがあります。高齢者向けに、従来のワクチンに加えて高用量ワクチン「エフルエルダ」も使用できるようになりました。60歳以上が対象で、毎年の接種を検討することが大切です。

④ RSウイルスワクチン

RSウイルスは乳幼児だけでなく、高齢者や心臓・肺などに持病のある方でも重症化することがあります。2026年4月から、妊婦が接種して赤ちゃんを守る「アブリスボ」が定期接種となりました。また、高齢者向けの「アレックスビー」も任意接種として利用できます。

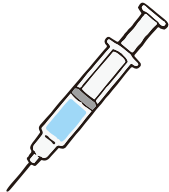
⑤ 新型コロナワクチン

新型コロナウイルス感染症も、高齢者や基礎疾患のある方では重症化することがあります。ワクチンは感染を完全に防ぐものではありませんが、入院や重症化を防ぐ重要な役割があります。2026年度の定期接種については、今後の国からの情報を確認しながら接種を検討しましょう。

ワクチンで健康な生活を守りましょう

高齢者が感染症で入院すると、体力や筋力が低下し、日常生活に支障が生じることがあります。ワクチンによる感染症の発症や重症化の予防は、健康な生活を長く続けることにもつながります。

必要なワクチンは、年齢、持病、これまでの接種歴などによって異なります。「自分にはどのワクチンが必要なのか分からない」という方は、接種記録を確認し、かかりつけ医にご相談ください。



< 理念 >

わたしたちは、「患者さん中心の地域連携」に取り組み、あたたかな信頼のおける医療を提供します。

< 基本方針 >

- 1. 赤十字の心(人道・公正・積極性)をもって、良質で温もりのある医療を提供します。
- 2. 医療に関わるあらゆる安全管理に、最大の努力をします。
- 3. 災害時には、地域の皆様の医療救護活動に努めます。
- 4. 一人ひとりが活き活きと、働きがいのある病院を目指します。

TOPICS トピックス

がん患者さんにご家族を支える ～がん相談支援の取り組み～

当院では、がん患者さんにご家族が安心して治療を受けその人らしい毎日を過ごせるよう、専門的な知識を持つ「がん看護専門看護師」と「緩和ケア認定看護師」によるサポートを行っております。この度、当院で活躍する看護師の取組について紹介いたします。



地域医療推進課 患者相談支援係 金子 美幸・小野 芳子

山口赤十字病院では、がん患者さんにご家族が、診断から治療期、緩和ケアまでの療養に至るさまざまな場面で安心して相談できるよう、がん相談支援に取り組んでいます。今年度からは、がん看護専門看護師と緩和ケア認定看護師の2人体制となり、それぞれの専門性を活かしながら、より充実した相談・支援を行える体制となりました。

当院に通院・入院されている方に限らず、地域の患者さんやご家族からのがんに関するご相談にも対応しています。がんに関する悩みや不安は、病気や治療のことだけではなくありません。「これからどのように治療を受けていけばよいのか」「自宅で療養を続けられるだろうか」「緩和ケア病棟について知りたい」「家族としてどのように支えたらよいのか」など、その内容は多岐にわたります。特に緩和ケア病棟への入院や療養場所についての相談は、医療機関からの相談もあり、患者さん・ご家族の思いや希望を伺いながら、必要な情報提供や支援を行っています。

院内では、外来や病棟に出向き相談を受けています。医師からの病状や治療方針の説明に同席することも大切な役割の一つです。患者さんやご家族が、「どう受け止めたらいかがかわからない」「治療を続けるか迷う」「これからどこで過ごしたいのか考えたい」と悩まれることも多くあります。私たちは、患者さん・ご家族が大切にしていることや希望を伺い、治療の選択や今後の療養の場について納得して選択できるよう、意思決定のプロセスを支援しています。症状緩和や療養の場については緩和ケアと連携し、在宅療養の希望があればMSW（医療ソーシャルワーカー）と訪問看護など地域の医療・福祉関係者と連携し、安心して在宅療養へ移行できるよう支援したりしています。

今後も院内外の医療・福祉関係者の皆さまと連携しながら、患者さんにご家族が「相談してよかった」と思える窓口を目指し、患者さん・ご家族の思いを大切にしたい切れ目のないがん相談支援に取り組んでまいります。

ポポメリー笑顔支援について

抗がん剤治療では、脱毛など外見の変化による大きな不安を生じます。そういった心の負担を軽減し、「自分らしく輝ける毎日」を送れるよう当院ではポポメリーと共催して「笑顔支援」事業を開催しております。

ウィッグの展示・試着・無償譲渡を行います

- 主な内容**
- ウィッグの展示・試着・無償譲渡
 - ウィッグの使用方法お手入れ方法の説明
 - アピアランスに関する相談
 - 手編みの乳房パッド、タオル帽子、パウチカバーの作り方もご案内できます



日時 毎週第3水曜日(13:00～16:00)
令和8年:10月21日(水)、11月18日(水)、12月16日(水)
令和9年:1月20日(水)、2月17日(水)、3月17日(水)

場所 山口赤十字病院東棟1階説明室
※正面玄関からお入りいただき、東棟へお進みください

対象 抗がん剤治療中または治療予定で、ウィッグを必要とする方(院内・院外を問いません)
※ご家族の同伴も可能です

参加費
無料
(予約不要)

連携医療機関のご紹介

このコーナーでは、当院と連携をとっておられる地域の“かかりつけ医”をご紹介します。



きど整形外科クリニック

院長 城戸 秀彦 先生



1992年九州大学整形外科に入学、2010年より山口赤十字病院に整形外科部長として赴任し、16年間山口市の地域医療に精一杯努めてまいりました。膝関節をメインに、日本人工関節学会認定医として人工膝関節や膝関節鏡視下手術、膝周囲骨切り術等の症例を多く積み重ねてきました。この度2026年5月より宮野で「きど整形外科クリニック」を開院しました。専門とするひざ関節疾患を中心に、外傷や腰痛、肩痛、骨粗しょう症など運動器疾患に対し、幅広く診療を行っています。地域の患者様に密着し、理学療法士によるリハビリも含めた丁寧な診療を心掛けています。

手術やMRI等の精査が必要な患者様は、日赤など近隣病院と連携をとって確かな診断、治療を目指しています。当院のモットーである「健康に動ける生活のために」これからも尽力していきたいと思っています。

【所在地】〒753-0011 山口県山口市宮野下934番地12

【電話番号】083-902-2510

【診療科目】整形外科、リハビリテーション科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00-12:30	○	○	○	○	○	○	-
14:00-17:30	○	○	○	-	○	-	-

受付時間:8:45から午前・午後ともに終了時間の30分前 ※休診日:日曜日、祝日、年末年始、お盆



yamaseki 今月のおすすめメニュー



野菜たっぷりドライカレー

栄養課 管理栄養士 福重 裕子

野菜を刻んで炒めるだけでカレーより時短で作れる、野菜たっぷりドライカレーです。一般的なカレーは、一皿分約20gのカレールーで食塩相当量約2gあります。今回はルーの量を控え、香辛料や野菜の旨みを生かして、食塩相当量1.6gに上げました。

野菜の水分が残っていると味が薄くなるため、適度に水分を飛ばして旨みを凝縮させることがポイントです。スパイシーがお好みの方はカレー粉で調整してください。減塩でもおいしいドライカレーをぜひお試しください。

【材料】(1人分)

豚ひき肉……………70g	トマト……………50g	ウスターソース……………5g
玉ねぎ……………70g	おろしにんにく……………3g	カレー粉……………0.5g
にんじん……………30g	おろし生姜……………3g	★プレーンヨーグルト……………10g
なす……………50g	オリーブオイル……………8g	ケチャップ……………5g
エリンギ……………30g	キーマルー……………10g	ブラックペッパー……………少々

栄養価 (1人分)	エネルギー:330kcal	脂質:20g	食物繊維:5g
	たんぱく質:18g	糖質:24.3g	食塩相当量:1.6g

【作り方】

- ①玉ねぎ・にんじんはみじん切り、なす・エリンギは5mm角、トマトは1cm角に切る。
- ②キーマルーは粗みじんにしておく。
- ③フライパンにオリーブオイルを熱し、おろしにんにく・生姜を入れ香りが立ったら、豚ひき肉、玉ねぎ、にんじん、なす、エリンギ、トマトを入れて中火で炒め合わせる。
- ④豚肉に火が通ったら★の調味料を加え混ぜ、蓋をして弱火で15分蒸し焼きにする。
- ⑤野菜から水分が出ているので、混ぜながら水分を煮詰め、味が馴染んだらキーマルーを加えてしっかり溶けるまで混ぜる。

<患者さんにお伝えすること(権利と義務)>

医療は、あなたと医療提供者との信頼関係をもとに相互に協力してつくりあげていくものであり、あなた自身が主体的に参加していただくことが重要です。このような考えにもとづき、山口赤十字病院は、患者さんの権利と義務について次のとおり表明します。

1. あなたは、医療提供者との相互の協力関係のもと、良質な医療を公平に受ける権利があります。医療提供者に対し、あなたの健康に関する情報をできるだけ正確に提供してください。
2. あなたは、診療に関して十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。医療提供者の説明において理解できないことがあればお尋ねください。
3. あなたは、担当医師が提供する検査や治療法に対して自らの意思で同意することも断ることもできます。納得、合意した検査や治療には意欲を持って取り組んでください。
4. あなたは、当院における診療に関する全てのプライバシーが保護されます。ただし、医療実習や症例研究等において「個人情報の保護に関する法律」に従い、個人が特定できない形で診療情報を利用させていただくことがあります。取り扱いには細心の注意を払いますのでご協力をお願いします。
5. あなたは、ご自身が受けている医療について他の医師の意見を聞く権利があります。(セカンドオピニオン)
6. あなたは、院内すべての患者さんが快適な環境で医療が受けられるよう院内の取り決めや職員の指示を守る義務があります。大声や暴力行為、不当な要求などにより他の患者さんの診療に支障が生じた場合は、診療をお断りしたり、警察に通報したりすることがあります。